

「川と共に」

指導目標	◎西高瀬川が京都市の生活に重要な役割をもっていた川だったことを知り、西高瀬川について調べたい事柄を見つける。また、高瀬川やそれに関わった人について調べる活動や見学を通して、西高瀬川に関わった人々の思いや願いに気づき、どのようにして西高瀬川を守れるか自分にできることについて考えるようにする。最終的にはこれまで体験したこと、調べたことを元に、西高瀬川の魅力を伝えるキャッチコピーを考え、リーフレットを作成していく。
公共交通を教材とする利点	校区内を流れて普段から見ている川が、鉄道・陸路が発達する以前に運河として活用され、重要な意味を持っていたことを知ることで、自分達が暮らす地域について考え、より地域を大切に感じる気持ちを育むことができる。
対象学年	4 年生
対応教科	総合的な学習の時間
標準校時	2 3 コマ
学習構成	<p>1. 西高瀬川について調べる</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西高瀬川が京都市の生活に重要な役割をもっていた川だったことを知り、西高瀬川について調べたい事柄を見つけ、パソコンで調べる。 <p>2. 西高瀬川に関わりのある大悲閣千光寺に行く</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大悲閣千光寺に行く計画を立て、ご住職から話を聞き、聞いた話をまとめる。 <p>3. 西高瀬川の魅力を伝えるキャッチコピーを考える</p> <p>↓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西高瀬川やそれに関わった人について調べてきたことを伝えるキャッチコピーを考える。 <p>4. キャッチコピーを使ったリーフレットを作成する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたいことの内容をはっきりさせて、わかりやすい方法を工夫し、リーフレットにまとめ、地域やおうちの人、他学年の友達に、西高瀬川の魅力を伝える。

【学習指導案】

総合的な学習指導案

単元名 川と共に
 10月下旬～12月 総時間23時間
 指導者 第4学年1組 中野 知里

1 単元の目標

- 課題設定力…西高瀬川が京都市の生活に重要な役割をもっていた川だったことを知り、西高瀬川について調べたい事柄を見付けようとする態度を育てる。
- 思考力…西高瀬川やそれに関わった人について調べる活動や見学を通して、西高瀬川に関わった人々の思いや願いに気付き、西高瀬川を守り、自分にできることについて考えるようにする。
- 表現力…西高瀬川について自分が考えていることや伝えたいことの内容をはっきりさせて、伝えたい相手に分かりやすい方法を工夫して表現することができるようにする。
- 情報活用能力…西高瀬川について、自分で見出した問題を追究するために、自分に必要な情報を適切な方法で集め、活用することができるようにする。

2 単元の評価規準

課題設定力	思考力	表現力	情報活用力
西高瀬川が京都市の生活に重要な役割をもっていた川だったことを知り、西高瀬川について調べたい事柄を見付けている。	西高瀬川やそれに関わった人について調べる活動や見学を通して、西高瀬川に関わった人々の思いや願いに気付き、西高瀬川を守り、自分にできることについて考えている。	西高瀬川について自分が考えていることや伝えたいことの内容をはっきりさせて、伝えたい相手に分かりやすい方法を工夫して表現している。	西高瀬川について、自分で見出した問題を追究するために、自分に必要な情報を適切な方法で集め、活用している。

3 単元について

○テーマ「川と共に」について

南太秦小学校の校区には西高瀬川が流れている。元は、江戸時代後期、丹波地方と京都間の水運が確保されたことにより、大堰川によって運ばれた丹波地方の木材などを、京都側の終点である渡月橋から、市中心部に直接引き込むために開削された運河である。鉄道や道路などの陸運が発達するにつれて、利用価値が薄まり運河としては使われなくなった。その後、水害が発生することが多くなり、治水を目的に今の形となっている。

児童にとっては通学路の風景となってしまうところがあるが、校区内にとっても大きな意味があった川が流れていることを知ることで、よりよい暮らしのために様々な努力がされてきたことや、地域を大切にしている気持ちについて考えさせたい。また、学習を通して調べてきたことはリーフレットの形にしてまとめ、地域やおうちの人、他学年の友だちに、西高瀬川の魅力を伝えられるようにする。

【単元構想】

4 指導計画

時	学習活動	評価
1	○西高瀬川について知っていることを出し合い、交流する。	西高瀬川が京都市の生活に重要な役割をもっていた川だったことを知り、西高瀬川について調べたい事柄を見付けている。 【課題設定力・発言・ワークシート】
2 3 4 5	○パソコンを使って調べる。	西高瀬川について自分で見出した問題を追究するために、自分に必要な情報を、パソコンを使って集め活用している。 【情報活用力・観察・ワークシート】
6	○調べて分かったことを交流し、さらに調べたいことや疑問に思ったことをまとめる。	西高瀬川が京都市の生活に重要な役割をもっていた川だったことを知り、西高瀬川について調べたい事柄を見付けている。 【課題設定力・発言・ワークシート】
7 8	○パソコンを使って調べる。	西高瀬川について自分で見出した問題を追究するために、自分に必要な情報を、パソコンを使って集め活用している。 【情報活用力・観察・ワークシート】
9	○大悲閣千光寺に行く計画を立てる。	西高瀬川が京都市の生活に重要な役割をもっていた川だったことを知り、西高瀬川について調べたい事柄を見付けている。 【課題設定力・発言・ワークシート】
10 11 12 13	○西高瀬川を見に行く。 ○大悲閣千光寺に行き、ご住職から話を聞く。	西高瀬川やそれに関わった人について調べる活動や見学を通して、西高瀬川に関わった人々の思いや願いに気付き、西高瀬川を守り、自分にできることについて考えている。 【思考力・観察】
14	○ご住職から聞いた話をまとめる。	西高瀬川やそれに関わった人について聞いたことをまとめ、西高瀬川について改めて調べたい事柄を見付けている。 【課題設定力・発言・ワークシート】
15 16	○パソコンを使って調べる。	西高瀬川について自分で見出した問題を追究するために、自分に必要な情報を、パソコンを使って集め活用している。 【情報活用力・観察・ワークシート】
19	○調べて分かったことを交流し、まとめる。	西高瀬川やそれに関わった人について調べたことを交流することを通して、西高瀬川の魅力を考えている。 【思考力・発言・ワークシート】

20 (本時)	○まとめたことを元に、キャッチコピーを考える。	西高瀬川やそれに関わった人について調べたことを交流することを通して、西高瀬川の魅力を伝えるキャッチコピーを考えている。 【表現力・発言・ワークシート】
21 22	○キャッチフレーズを使ってリーフレットを作成する。	西高瀬川について自分が考えていることや伝えたいことの内容をはっきりさせて、伝えたい相手に分かりやすい方法を工夫して表現している。 【思考力・表現力・リーフレット】
23	○リーフレットを紹介する。	西高瀬川について自分が考えていることや伝えたいことの内容をはっきりさせて、伝えたい相手に分かりやすい方法を工夫して表現している。 【思考力・表現力・発言・ふり返り】

5 児童について

本学級は休み時間には外に遊びに行く児童が多く、男女ともに中の良いクラスである。活発なところもあれば、周りの様子をよく見ようとするあまりに動けなくなってしまう所もある。そのため、どんな状況でも主体的な意見交流が意識できるよう取り組みを進めてきた。その結果、少しずつ多くの児童が手を挙げるようになり、グループ学習の中でも、質問をしたり、指摘したりということができるようになってきた。

総合的な学習の時間では、3年生で「蚕がつむいだ太秦」に取り組んだ。地域にある木嶋神社を訪れ、宮司さんから太秦地域の起こりについて話を聞かせていただき、韓国朝鮮と深い関わりがあったことや、蚕の役割について知ることができた。そこで、太秦地域には興味深い歴史があったことを体験することができた。

本単元では、さらに校区内に流れている西高瀬川に焦点を当て、地域の歴史を調べる学習を進めていく。同時期に社会科「きょう土をひらく」で学習する「用水のけんせつ～琵琶湖疏水～」とも関連させ、地域のために努力が重ねられてきたことや、地域を大切にしようとする気持ちを見に付けさせたい。

本時では、これまでに体験したこと、調べてきたことを元に、西高瀬川の魅力を伝えるキャッチコピーを考え、リーフレット作りの意欲へ繋げていきたい。

6 本時の目標

西高瀬川やそれに関わった人について調べてきたことを伝えるキャッチコピーを考えるようにする。

7 本時の展開 (20/23時間)

○学習内容・活動 ・予想される子どもの反応	・教師の活動 ◇支援 評価
○本時のめあてと活動内容を確認する。	◇本時のめあてや流れを確認することにより、見通しをもって活動できるようにする。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">自分の思いを伝える，キャッチコピーを考えよう。</div>	
○前時までの学習を想起させ、リーフレットに書く内容を確認する。	◇前時までのワークシートや資料を用意することで、考えやすいようにする。
○「キャッチコピー」とは何かを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> ・キャッチコピーには、受け手に伝えたい思いが込められていることをおさえる。 ◇気付いたことやわかったことがあれば、その都度ワークシートに書き込めるようにし、次の活動で考えやすいようにする。
<p>○これまでに分かったことを元に、キャッチコピーを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材が運べるようになって、京都の産業がよくなったね。 ・昔は船が通るほどの大きな川だったんだね。 ・西高瀬川は、角倉了以の親族によって開削されました。 ・江戸時代後期に作られました。 ・この辺り一带に、製材所がありました。 	◇壁面掲示や今までの資料を用意することで、意見交流をしやすいようにする。
<p>○全体でキャッチコピーを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川も町も幸せ 角倉了以 ・京都に笑顔を送る 西高瀬川 	◇友だちのキャッチコピーを板書することにより、それぞれの良さに気づき、考えを広げることができるようにする。
○学習のまとめをする。	・今後の活動の見通しをもてるようにする。

評 西高瀬川やそれに関わった人について調べてきたことを伝えるキャッチコピーを考えるようにする。
(発言・ワークシート)

6 評価(方法)

西高瀬川やそれに関わった人について調べてきたことを伝えるキャッチコピーを考えている。

(発言・ワークシート)

【板書計画】

自分の思いを伝えるキャッチコピーを考えよう。

学習の流れ

- ① リーフレットの内ようを考える。
- ② キャッチコピーを考える。
 - ・伝えたいことは何か
- ③ キャッチコピーを交流する。

【キャッチコピー】

